



第9回ボランティア標語コンクール 小学生の部 会長賞 作品
ごみひろい 平戸の町で おもてなし



社協だより

あたたかい笑顔を地域へ

Vol.52
2014.5.15



「木ヶ津恵町へき地保育所」卒園式・閉園式

(関連記事 8 ページ)

もくじ

5月は赤十字運動月間です	P 2	ボランティア	P 7
平成26年度平戸市社協事業計画及び予算	P 4	「木ヶ津町恵へき地保育所」卒園式・閉園式、「へき地保育所」入所式	P 8
「地域福祉活動助成事業および寄贈事業」前期受付のご案内、赤い羽根共同募金配分金事業	P 5	わがまち情報掲示板	P 9
ふれあいいきいきサロン、日赤講習会	P 6	ふくしの輪・善意のともじり・編集後記	P10

この広報誌は、共同募金会の配分を受けて作成したものです。

5月は 日本赤十字社 Japanese Red Cross Society 赤十字運動月間です

日本赤十字社は、5月1日から31日にかけて「赤十字運動月間」と定め、社資の募集を行っております。日本赤十字社は国際活動・災害救護・医療事業・血液事業・講習会の普及事業・社会福祉事業などの活動を幅広く展開しております。日本赤十字社の社資は、個人・法人を問わず赤十字の人道的な活動にご賛同いただき、毎年500円以上のご協力をお願いするものです。日本赤十字社の活動は、こうした地域の皆様にご協力いただき社資や寄付により支えられています。

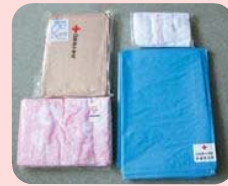
日本赤十字社の活動にご理解をいただき、多くの皆様にご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



▲子ども救急法の様子



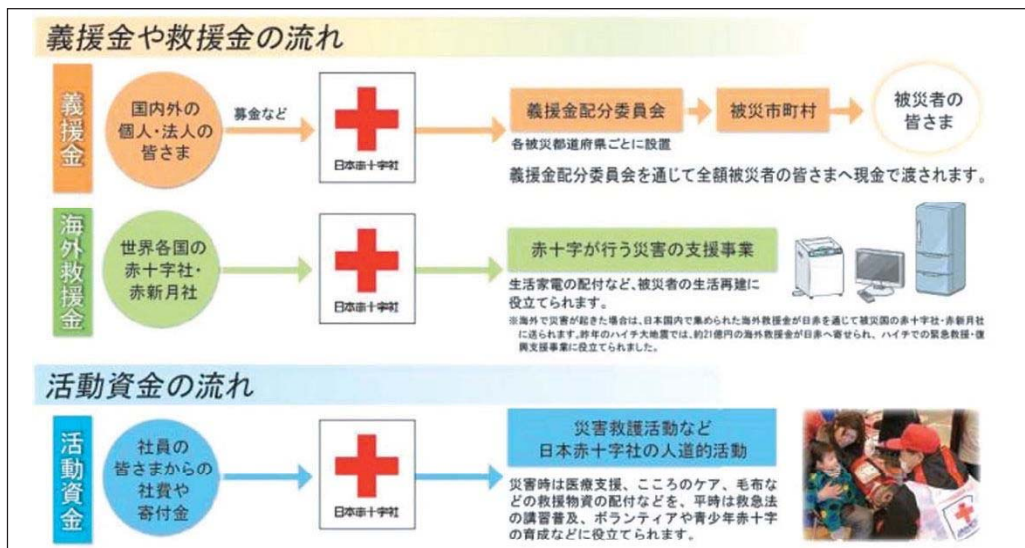
▲災害救援車の配備



▲救援物資 日用品、毛布等

平戸市内でも救急法の講習会や、火災などの被害にあわれた方々への救援物資の配付、災害救援車の配備などに活用されています。

東日本大震災義援金の受付状況 (平成26年4月11日現在)
302万7,865件 3313億2,025万7,662円



地区赤十字講習会のご案内

地区赤十字講習会とは、地域の公民館などで救急法などの講習・実技を受けることができます。「AEDの使用法」や「自宅での介護技術」などの知識と技術を学ぶことができます。内容は下記の中からご希望に応じ、お選びいただけます。あたなのほんの少しの活動が、尊い命を救うかもしれません、この機会にぜひ、講座を受講して下さい。



地区赤十字講習会（平成25年度実績）

団体名	実施日	場所	参加人数	内容	講師人数
春秋会	H25.6.10(木)	戸石川公会堂	16名	救急法について、心肺蘇生法、AEDの使い方、搬送等について	1名
薄香浦地区自主防災協議会	H25.6.30(日)	薄香浦公民館	40名	救急法について、心肺蘇生法、AEDの使い方、搬送等について	2名
前津吉浜地区	H25.7.14(日)	前津吉公会堂	32名	災害時生活支援について、心肺蘇生法、AEDの使い方について	1名
平戸市社会福祉協議会田平支所	H25.10.9(水)	田平町福祉保健センター	18名	介護技術講習	1名
薄香浦地区自主防災協議会	H26.3.16(日)	薄香浦公民館	65名	災害時高齢者生活支援について	1名

講習の種類	1. 救急法	2. 介護技術講習	3. 災害時生活支援
	①救急法について ②心肺蘇生法・AEDの取り扱い方 ③傷と手当(止血法、包帯法など) ④骨折・脱臼・捻挫等(固定法や搬送など)	①高齢者に起こりやすい病気や事故の予防と手当 ②感染予防、車いす・杖を使用している人への支援 ③介護技術(認知症・床ずれ・足浴・衣服の着脱など)	①災害について ②災害が高齢者に及ぼす影響 ③知って役立つ技術(移動、起き上がり方、清潔、リラクゼーション)
時間	1時間～2時間程度(ご希望の時間に調整することができます)		
場所	公民館など講座に適切な場所(会場使用料が発生する場合は、申請者の方でご負担をお願いします。)		
参加人数	概ね10～30名程度		
参加費	無料(資料等が必要な場合は、実費をお支払いいただく場合があります。)		
申し込み団体	行政区(地区)または団体単位でお申込みください。 この事業は、地域福祉活動の推進が目的である為、営利活動や暴力団活動および宗教活動等、地域福祉の推進が見込めないお申込みについては、お断りする場合があります。実施日の1か月前までにお申込みください。申込用紙は本所・支所またはホームページよりダウンロードすることができます。日程の都合等により、申し込みを受け付けられない場合があります。		
問い合わせ先	平戸市社会福祉協議会(お近くの本所・支所までお問い合わせください) 本所 ☎0950-22-2180 生月支所 ☎0950-53-2615 田平支所 ☎0950-57-2223 大島支所 ☎0950-55-2100 またはホームページ(http://www.sha-kyo.net/)をご覧ください。		

昨年度も各地区において講習会を実施しております。皆さま、お気軽にご参加ください。

平成25年度 社協特別会員紹介



西海国立公園/平戸
政府登録・国際観光旅館

平戸海上ホテル
TEL 0950(22)3800
FAX 0950-23-2829
〒859-5102 長崎県平戸市大久保町2231-3
<http://www.hiradokaijyohotel.co.jp>
E-mail kaijyo@lime.ocn.ne.jp

貞方設計事務所
一級建築士

〒859-4824
平戸市田平町小手田免074-1
☎0950-57-1500

中央法規出版
株式会社
福岡営業所

福岡市中央区大手門1-7-20
TEL(092)724-8714
FAX(092)726-2060
<http://www.chuohoki.co.jp/>

平成26年度

平戸市社会
福祉協議会

事業計画及び予算

▼ 基本方針

地域における福祉活動の推進には、多くの住民の参画が必要であることはいうまでもなく、住民の参画による地域福祉活動の充実が必要となっています。

平成26年度は、地域福祉の推進について、更なる充実が求められておりその推進に次のように事業を実施してまいります。

住民相互の支え合う地域づくりを目指し、ボランティア活動の推進をはじめ、福祉教育、相談機能の充実、低所得者世帯や判断能力不十分な方々への支援等関係機関との連携を密にし、ニーズに即した的確なサービスの充実を行ってまいります。

ふれあい・いきいきサロンの拡充は、平戸市ふれあい・いきいきサロン連絡会と連携し、研修体制の充実強化を図り、ふれあい・いきいきサロンの推進を行い、地域の絆を育てまいります。

また、本会職員の人材の育成を行うことにより、サービスの充実をはかり、利用者の顧客満足度（CS）の向上を目指します。更には、将来の福祉分野を担う人材の育成を中・長期視点

として捉え、高等学校・大学等との連携を強化し、有能な人材の育成を図ります。

介護保険事業・障害者総合支援事業は、法令遵守の周知徹底並びに良質なサービスの構築に向け、研修会の充実などサービス事業者としての意識の高揚を図り、利用者の顧客満足を充実に向け、国家資格の取得等を進めてまいります。

平成26年度は、各地域福祉センター（本所・支所）を拠点とし、その圏域において、地域福祉の向上とその充実のため、役職員一丸となり邁進するものであります。

▼ 重点目標

1. 地域福祉の推進(ボランティア活動、ふれあい・いきいきサロンの充実強化等)
2. 法令遵守(コンプライアンス)による適正な事業運営
3. 人材の育成
4. 社会貢献活動の実施
5. 調査・研究事業の実施
6. 介護保険制度・障害者自立支援事業の充実
7. 関係機関・団体等との連携による地域福祉事業の推進

平成26年度資金収支予算

収入	区 分	予算額	区 分	予算額
	会 費 収 入	4,018,000	介 護 保 険 収 入	320,818,000
寄 付 金 収 入	4,000,000	自 立 支 援 費 等 収 入	24,858,000	
経 常 経 費 補 助 金 収 入	58,212,000	利 用 料 収 入	960,000	
助 成 金 収 入	152,000	雑 収 入	1,141,000	
受 託 金 収 入	106,410,000	受 取 利 息 配 当 金 収 入	1,486,000	
事 業 収 入	10,312,000	経 理 区 分 間 繰 入 金 収 入	45,835,000	
貸 付 事 業 等 収 入	1,099,000	積 立 預 金 取 崩 収 入	12,628,000	
共 同 募 金 配 分 金 収 入	8,405,000	そ の 他 の 収 入	581,000	
負 担 金 収 入	4,914,000	前 期 未 支 払 資 金 残 高	625,000	

■ 収入合計 606,454,000円

支出	区 分	予算額	区 分	予算額
	人 件 費 支 出	401,552,000	負 担 金 支 出	432,000
事 務 費 支 出	12,409,000	経 理 区 分 間 繰 入 金 支 出	45,835,000	
事 業 費 支 出	97,988,000	固 定 資 産 取 得 支 出 及 び 繰 入 支 出	4,598,000	
貸 付 事 業 等 支 出	950,000	積 立 預 金 積 立 支 出	22,649,000	
共 同 募 金 配 分 金 事 業 費	8,405,000	そ の 他 の 支 出	3,056,000	
助 成 金 支 出	7,955,000	予 備 費	625,000	

■ 支出合計 606,454,000円

お詫びと訂正

前回発行の共同募金運動の結果報告の中で、田平地区の戸別募金(歳末たすけあい募金)において、野田区の記載が漏れておりました。お詫びして訂正します。

新1年生に「黄色い帽子」を寄贈

平戸市内の小学校で入学式が行われ、16校222人の新1年生に本会より「黄色い帽子」を寄贈いたしました。この「黄色い帽子」は、平成25年度「赤い羽根共同募金運動」に住民皆様方よりお寄せいただきました募金の配分金の一部を活用し、寄贈いたしました。

児童のみなさんの健やかな成長と、通学中に事故なく安全に登下校ができますように、心よりお祈りいたします。



住民一人ひとりが主役のまちづくりをめざそう！ 「地域福祉活動助成事業および寄贈事業」 前期受付のご案内

平戸市社会福祉協議会では、住民の皆様による「福祉のまちづくり」を応援するため、下記のとおり助成および寄贈事業の募集を行います。

募集受付期間：平成26年5月1日から5月末日まで

地域福祉活動助成事業

事業内容

団体に助成金を交付することにより、さらなる地域福祉活動の推進を図る

対象団体

平戸市内で活動し、次の事業を行う団体

- ①ボランティア活動・福祉教育の推進を図る事業
- ②高齢者・障がい(児)者・児童等福祉の増進を図る事業
- ③その他特に必要と認める事業

対象事業

上記の事業に関すること

※ただし、建設事業等(ハード事業)は対象外

助成金額

対象経費の90%以内で、1事業あたり30万円を限度

地域福祉活動寄贈事業

事業内容

物品を寄贈することにより、さらなる地域福祉活動の推進を図る

対象団体

平戸市内で活動する次の団体(※5人以上で構成され、営利を目的としない団体)

- ①自治会 ②福祉団体
- ③高齢者・障がい(児)者・児童福祉の増進が期待される団体
- ④ボランティア団体
- ⑤その他、特に必要と認める団体

寄贈物品

寄贈する物品については次のとおり

※1件につき100,000円以内

- ①福祉の推進に必要と認められる物品
(例：ベンチ、車イス、児童遊具)
- ②その他福祉の推進に必要と認められる物品

応募方法

所定の申請書に必要書類を添えて、平戸市社会福祉協議会までご提出ください。(5月末日締切)

なお、申請書およびお問い合わせについては、社会福祉協議会本所、各支所までお願いいたします。申請書等は社協ホームページ <http://www.sha-kyo.net/> よりダウンロードできます。

「いちぶふれあいサロン」のバス旅行

生月町壱部地区のいきいきサロン「いちぶふれあいサロン」(会員25名)が、3月25日(火)に、佐々町にある「真竹谷公園」へバス旅行をしました。真竹谷公園は、皿山公園からもう少し山頂に歩を進めた処に位置し、桜の名所で知られています。

参加された会員の方々は、満開の”河津”桜の下で、お花見弁当に舌鼓を打ちました。帰りに田平町の平戸瀬戸市場でショッピングも楽しみました。

「いちぶふれあいサロン」では、新たな会員(仲間)やボランティアスタッフを募集しています。



「大川原いきいきサロン さくら会」が発足

平成26年4月21日(月)大川原第1公会堂にて「大川原いきいきサロンさくら会」が発足し、初のサロンが開催され、当日は、ボランティアの方々と参加者との顔合わせがありました。

その後、参加者は「健康体操」と「レクリエーション」で楽しく時間を過ごしました。お昼には旬の食材をふんだんに使った栄養満点の昼食で、とても満足げでした。

参加者の一人は「こうやって集まっておしゃべりしたりご飯を食べたりできて、本当によかことばはじめてもろたあ〜、毎月1回集まるとが楽しみばい」と話されていました。



日赤講習会

薄香浦地区自主防災協議会が「日本赤十字社講習会」を受講

平成26年3月16日(日)薄香浦公民館にて「災害が起こったときに～あなたができること～」のテーマで「災害時高齢者生活支援講習会」が行われました。講師は、日本赤十字社長崎県支部 濱崎ひとみ氏です。講習会には、薄香浦地区住民65名が参加。災害が高齢者に及ぼす影響、気をつけたい病気や症状などのお話をうかがい、実技では、避難所生活になった時に役立つ技術として、ホットタオルの作り方、毛布の活用法、高齢者の方の介助方法やマッサージなどを学びました。

薄香浦地区は「自分たちの命は自分たちで守る」の目標をかかげ、地区の防災力の向上のため、みなさん熱心に講習会を受講されていました。この講習会は、日本赤十字社地区講習会として実施されました。



「平戸きらっとまつり」を開催

平成26年3月9日(日)平戸文化センターにて、「平戸きらっとまつり」を開催しました。

田助ハイヤ節のオープニングをかわきりに、小・中学生のボランティア標語コンクール表彰式をはじめ、「市民から志民へ～ボランティアがつくる”温かいまち”～」をテーマに、NPO法人福岡県レクリエーション協会専務理事 佐藤 靖典 様のご講演をいただきました。

フロアでは、各ボランティア団体による各種販売コーナー等が設けられ、にぎわいをかせていました。フィナーレは全員で「一人の小さな手」を手話で行いました。



▲ボランティア標語コンクール受賞者

ふくしのまちづくり講座

3月22日(土)平戸市たびら活性化施設において「ふくしのまちづくり講座」を開催し、21名が参加しました。この講座は、住民同士が支え合うことのできるふくしのまちづくりを担う、ボランティアとNPO団体の活性化について学び、参加者のより良い活動を行うきっかけとすることを目的に開催しました。

「特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター」代表古賀 桃子 氏を講師に、「市民活動の活性化」をテーマに参加者が日頃活動する中での課題解決の方法や充実した活動を行うためのポイント、活動を行う上で大切に思う事などの講義が行われました。受講者は「元気な活動のコツ」をつかみ、今後の活動の参考になりました。



地域で支えるまごころ弁当

「大島地区一人暮らし弁当サービス」は、大島に住む77歳以上の一人暮らしの方を対象に安否確認、社会的孤立の防止を目的に、昭和56年より実施しています。毎月四季折々に、色取りや栄養を考えた献立作成をボランティアグループ若芽会に、調理を各地区のボランティアグループが担い、弁当の包装紙の絵を保育園児が担当。多くの方々が関わりをもち、活動を行っています。

また年に数回小・中学校の児童・生徒が心を込めて書いた手紙を、老人クラブの方が配達を行っています。

このように「ひとり暮らし弁当サービス」は地域住民みんなの協力に支えられ継続できています。これからも「待っていたよ、ありがとう」の言葉を励みに”真心弁当”をお届けします。

また、随時ボランティア募集を行っていますのでご連絡をお待ちしています。

【問い合わせ先】社協大島支所 ☎55-2100





「木ヶ津町恵へき地保育所」 卒園式・閉園式

「木ヶ津町恵へき地保育所」で平成26年3月15日(土)卒園式を行いました。2名の卒園児が元気に入場。卒園証書を授与され、将来の夢などについて語りました。

「木ヶ津町恵へき地保育所」は、昭和48年に設置され、41年間延べ242名の園児が卒園しました。しかしながら、少子化の影響等により、在園児3名となり、今後も園児の増加が見込めないことから、平成26年3月末日をもって閉園となりました。



卒園式終了後に執り行われた「閉園式」では卒園児からの思い出のあいさつなどがあり、41年という長い年月をふりかえりました。

閉園式終了後、在園児による記念植樹が行われました。

「木ヶ津町恵へき地保育所」は、地域の皆様方に支えられ、お陰さまで41年という長きにわたり、保育園の運営を行うことができました。地域の皆様に心より感謝申し上げます。

また、木ヶ津町恵へき地保育所以外のへき地保育所4園でも卒園式を行い、12名が卒園しました。



「へき地保育所」入所式

平成26年度へき地保育所入所式が、志々伎町・野子町・度島町の各へき地保育所で行われました。

新入園児は、お父さんやお母さんに手をひかれながら、最初は少し緊張した表情をみせていましたが、保育士や在園児のやさしい歓迎の言葉に、笑顔ものぞき、ほっとした様子でした。

これからも園児たちの成長を地域の方々と共に温かく見守ってまいります。



志々伎町へき地保育所



野子町へき地保育所



度島町へき地保育所

情報掲示板

大島村ふれあい健康ふくしま祭り開催

今年も下記の日程で、大島村ふれあい健康ふくしま祭りを開催いたします。みなさまのご参加をお待ちしています。

- 日時** 6月7日(土) 9:40~14:30
- 会場** 午前：平戸市立大島中学校体育館
午後：大島高齢者生活福祉センター
- 内容** ふれあい運動会、講話、バザー、写真・作品展示 他
- 主催** 大島村ふれあい健康ふくしま祭り実行委員会
- 問い合わせ** 平戸市社会福祉協議会大島支所 TEL:55-2100



「クリーンウォーク&史跡めぐり(ガイドつき)」

平戸の史跡をガイドさんと一緒に、健康的に歩きながら、楽しく清掃活動をしてみませんか？ゴミを拾って、まちをキレイに。そうじの後は、心もスッキリ！お気軽にご参加ください。

- 日時** 5月31日(土) 10:00~12:00 **参加費 無料**
- 会場** 平戸交流広場周辺
- 参加対象者** どなたでも気軽に参加ができます！
ただし、小学生(低学年・中学年)は、保護者同伴でご参加ください。

日程及び内容

時間	内容
9:30	受付開始 平戸交流広場に集合
10:00	あいさつ、オリエンテーション
10:15	3コース(予定)に分かれて、清掃活動&史跡めぐり 出発
11:45	後片付け、解散



- 申込について** 電話(☎22-2180)で申込を行ってください。※申込期限5月27日(火)まで
- その他** 軍手を持参してください。その他の清掃活動の道具はこちらで準備いたします。
- 問い合わせ** 平戸市ボランティア協議会事務局(平戸市社会福祉協議会内)担当:山浦・松本
(平戸市岩の上町1466番地) TEL:22-2180 FAX:22-3175

平成26年度 第1回 介護支援ボランティア講習会

介護支援ボランティアポイント制度では、指定の講習を受講することにより介護支援ボランティアとして活動ができます。今年度初回となります講習会を下記の日程で開催します。ぜひ、ご参加ください。

- 日時** 6月9日(月) 13:30~15:45 **参加費 無料**
- 会場** 平戸市社会福祉センター(集会室) (平戸市岩の上町1466番地)
- 参加対象者** いきいきサロンにおいてボランティア活動を行っている方や、ボランティア活動を行いたい方(65歳以上)
- 内容** 『みんなで楽しく・健康長寿を延ばしましょう!メディカルフィットネスe-エクササイズ』
講師:e-エクササイズ 公認講師 松添 麻貴子 先生・野中 さゆり 先生
- 申込期限** 6月4日(水)までに、お申込みください。
- お申込み・お問合せ** 社会福祉法人平戸市社会福祉協議会 (担当:山浦・松本)
(平戸市岩の上町1466番地) TEL:22-2180 FAX:22-3175



ふくしの輪

～地域ボランティア紹介～

あづち大島たからもんの会

■ 会員数：10名 ■ 代表者名：丸田 圭介

■ 活動地区：神浦地区



「あづち大島たからもんの会」は平成16年2月に会員10名で発足して、捕鯨で栄えた神浦の町並みの事を、まず自分たちから知ろうという事で勉強会を開いたのがきっかけでした。

勉強すると江戸時代から現在まで奇跡的に残った町並みのすごさがわかり、この町並みを子どもや地域住民にもっと知ってもらいたくて動き出しました。

活動としては神浦地区の除草作業、天降神社祇園祭りでのランタン飾り、ゴールデンウィーク期間中のこいのぼり上げ、子どもを対象に「こどもの日スペシャル」と題して町並みクイズ大会などを行っていて、少しずつではありますが地域住民の協力も得られています。

今後も町の賑わい作りを行っていき、子ども達が将来大島で働けるようになればいいと思います。



善意のともしび

多くの方より貴重なご寄付をいただきました。ご厚意に対し、厚くお礼申し上げます。皆さまから寄せられました寄付金は、地域福祉事業などに役立たせていただきます。ご寄付をいただきました方のご芳名は次のとおりです。
(3月～4月末日受付分)

<p>【平戸地区】 田原 正伸 様 浦の町(亡母) ウメ 様 金子 敏子 様 紐差町(亡夫) 孝昭 様 池田 三木夫 様 志々伎町(亡父) 悦三様 朝永 初子 様 紺屋町(亡夫) 敏光 様 永田 三郎 様 紐差町(亡母) ミセ 様 北村 義巳 様 鏡川町(亡妻) 順子 様 田淵 敏規 様 木場町(亡母) ケイ 様 上田 美枝子 様 大久保町(亡夫) 繁幸様 中村 隆司 様 岩の上町(亡父) 隆造様 有浦 田鶴子 様 岩の上町(亡夫) 寅男様 永藤 弘子 様 鏡川町(亡夫) 恒夫 様 山崎 弘 様 紐差町(亡父) 國生 様 岩永 岳治 様 大久保町(亡父) 忠 様</p>	<p>【生月地区】 西澤 米喜 様 潮見(亡父) 源市 様 村川 隆信 様 浦南(亡母) 満枝 様 大川 基 様 沓部(亡祖母) セイ様 市瀬 吉保 様 浦南(亡母) トミ子様 村本 聖史 様 浦南(亡義母) 山浦俊子様 小村 定市 様 沓部(亡母) ツル 様 伊藤 憲一郎 様 館浦(亡祖母) イネ 様</p>	<p>【田平地区】 深見 栄子 様 下里(亡夫) 隆司 様 小川 生二 様 下寺(亡母) 須美恵様 塩谷 文江 様 永田(亡夫) 喜三郎様 真浦 行子 様 野田(亡夫) 忠夫 様 白石 眞津子 様 下亀(亡夫) 利雄 様 福富 日朗 様 日の浦(亡妻) 久美子様</p>	<p>【大島地区】 濱野 正喜 様 福崎(亡母) マツ子様 竹岡 秀文 様 福崎(亡母) ミヤ子様 前多 文子 様 平戸口(亡子) 毅 様 山本 勝也 様 的山浦(亡母) 光子 様 山川 義彦 様 的山浦(亡母) ケサ子様 岩井 恵美子 様 大根坂(亡義父) 繁蔵様 川久保 貢 様 大根坂(亡母) イト 様 白川 時雄 様 大根坂(亡母) コメ 様</p>	<p>一般寄付 金剛院 彼岸おめぐり 様 神浦(金剛院) 様 R I C くぼ 様 浦南</p>
---	---	--	--	---



ひらど社協だより Vol.52 平成26年 5月15日発行

社会福祉法人
平戸市社会福祉協議会
 (本所) 〒859-5121 長崎県平戸市岩の上町1466番地
 平戸市社会福祉センター内 ☎22-2180/FAX22-3175
 【E-mail】hirado@sha-kyo.net
 【ホームページ】http://www.sha-kyo.net/
 【公式Facebook】https://www.facebook.com/hiradoshakyo



— 編集後記 —
 寒かった冬が過ぎ去り、心地よい風と綺麗な草花を目にし、春の訪れを感じました。26年度がスタートし、進学、就職、異動などで生活環境が変わった人も多いのではないのでしょうか。街では、小さい体に大きなランドセルを背負い、黄色い帽子をかぶった新1年生を見かけ、心とお毎日です。新年度を迎え、私も新たな気持ちで物事に取り組みたいと思いつつスタートを切りました。ひらど社協だよりも2か月に1回の発行ですが、皆さんに喜んでいただけるよう、内容盛りだくさんの記事を作っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いします。

→次号は平成26年7月15日発行予定です。